

令和6年度 星峯中学校 Ground Design

【学校教育目標】

自他を認め、自らの未来をたくましく生きる生徒の育成

【校訓】 ひたすらに求め ひたすらに進む

【めざす学校】

みんなが安心、みんなで創り、みんなが輝く学校

【めざす生徒】

やる気にあふれ、他と協調し、向上できる生徒

【めざす教師】

厳しさと優しさを備え、協働して教育を行える教師

人権尊重を基盤とした教育活動

【「主体的・対話的で深い学び」を追求した学習活動による「確かな学力」の育成】

1 学習指導の充実

- ① 自己表現の場の工夫等による表現力の育成
- ② 諸調査・検査等の結果の分析を生かした授業改善
- ③ ICT機器の効果的な活用や少人数指導による、個別最適な学び（個に応じた指導）の充実
- ④ 教科等連携による家庭学習の課題の与え方や見届けの工夫など、家庭学習の充実

2 特別支援教育の充実

- ① 支援を要する生徒への適切な支援・配慮の実施及び保護者との連携
- ② 校内支援委員会の計画的実施及び研修や支援員との連携による特別支援教育態勢の充実
- ③ 巡回相談の計画的活用等による適切な就学支援や教育委員会等との連携の推進

3 進路指導・キャリア教育の充実

- ① 3年間の見通しと各学年の取組の位置付けの明確化と教育活動全体を通じた取組の推進
- ② 体験的活動や外部人材等の効果的な活用等による望ましい職業観や就業観の育成
- ③ キャリアパスポート等の活用による自己理解や自己実現への意欲の醸成

道徳教育の重点目標

「生命の尊さ」、「向上心、個性の伸長」、「相互理解、寛容」

【人権尊重の精神を基盤とした豊かな心を育む教育の推進】

1 積極的な生徒指導の推進

- ① 発達支持的生徒指導の充実
- ② 「褒める・認める」、「叱る」を上手に使い、自己存在感を感じさせる指導
- ③ 自他の個性を尊重し、相手の立場になって考え、行動できる相互扶助的で共感的な学級づくり
- ④ アンケートや教育相談等あらゆる機会を活用したいじめ問題の把握及び迅速で組織的対応
- ⑤ 不登校傾向の早期発見に向けた情報交換、生徒の悩みや困り感の把握、支援チーム等による不登校の解消に向けた組織的対応

2 特別活動の充実

- ① 学級活動での話し合い活動や目標を共有する取組の活性化等、自発的、自治的な活動の充実
- ② 生徒が気づき、考え、行動できる生徒会活動への指導・助言
- ③ 生徒会組織が主体的に協力できるよう工夫した学校行事等の企画・運営

3 道徳教育の充実

- ① 考え、議論する場や活動内容、発問や教材の工夫等とその共有化による、道徳科の充実
- ② 別業の活用等による、各教科等の教育活動で道徳教育を明確化・具体化した指導

4 人権同和教育の推進

- ① 「見つめる 思いをめぐらす 向き合う」を踏まえた生徒理解と対応
- ② いじめ問題やインクルーシブ教育、同和問題などの差別問題についての理解を深める研修等による、教師自身の人権感覚の向上や多様性を尊重した指導の実践

5 読書を通じた教育の充実

- ① 読書のよさや魅力に気付かせ、読書の楽しさを味わう指導の充実

【自らの健康管理・体力向上への積極的な取組によるたくましい身体の育成】

1 体育・保健・安全指導の充実

- ① 教科や体育的行事、部活動等での体力・運動能力の向上と自主的な取組につなげる指導
- ② 生徒会活動や学校保健委員会・PTA等と連携した取組による生徒や家庭の意識向上
- ③ 給食指導・食に関する指導を通じて、栄養と健康についての理解と食に関する意識の高揚
- ④ 性に関する指導や薬物乱用防止等、発達段階を踏まえた指導や講師を活用した指導の充実
- ⑤ 危険個所マップ等を活用した危険予知と自分の身を自分で守る意識を高める指導の徹底
- ⑥ 安全点検の徹底と施設・整備の保守管理の推進

【「地域とともにある学校」、「教職員の資質向上」、「信頼される学校」、「業務改善」の推進】

1 地域とともにある学校の推進

- ① 学校運営協議会による経営方針や教育活動の意義・成果等の積極的な広報の推進と学校評価の改善
- ② 家庭との連携及びPTA活動の充実
- ③ 義務教育9年間を見通した小中連携
- ④ 校区コミュニティ協議会や学校支援ボランティアの活用等、地域との連携・協働の推進

2 教職員の資質向上

- ① 「かごしま教員育成指標」を活用した研修の実践
- ② 多様性を踏まえた指導技術の向上
- ③ ICTの効果的な活用の推進や情報モラル指導の充実

3 服務規律の厳正確保と業務改善の推進

- ① 法令順守と不祥事ゼロへの強い意識を保持する取組の推進
- ② 心身の健康の保持を意識した業務遂行
- ③ 心理的安全性のある職場づくり

【一学校一改革】 つなぐ指導の充実

〈成果目標：生徒の自己評価〉
自分から進んで意欲的に発表する 70%
「自分は頑張っている」「今の自分はOK」「自分のここはいいところだ」など、自分を肯定的に感じることがある。75%